

九州大学新聞

<https://hdl.handle.net/2324/1520822>

出版情報：九州大学新聞. 648, 1972-06-25. 九州大学新聞部
バージョン：
権利関係：



発行所 福岡市博多区 九州大学新聞部 電話(04)11101 印刷所 福岡市博多区 印刷部 電話(04)11101 4頁20円・2頁10円 年400円・半年200円 発行人 永田裕司

部員募集

一、二年生に限る (新入生大歓迎) 面接あり 問合わせ先 教養部 学生員より聴取 本学地区: プール棟 501号室 (電話内線五二六六)

欺瞞性に満ちた九大移転 中教審路線の先取り

春日原 米軍地跡

九大の移転計画は、先づ「春日原」に米軍地跡を移転する。中教審の路線は、先づ「春日原」に米軍地跡を移転する。中教審の路線は、先づ「春日原」に米軍地跡を移転する。

法廷闘争開始と 中村病院 保安処分策動との 全面的対決

昨午八時、中村病院の法廷闘争が開始された。中村病院の法廷闘争が開始された。中村病院の法廷闘争が開始された。



九大祭雑感 時空を越えて、過去の九大祭を思い出す。時空を越えて、過去の九大祭を思い出す。時空を越えて、過去の九大祭を思い出す。

試験実 員を聞く 学生員より聴取

教養部は、試験実 員を聞く 学生員より聴取。教養部は、試験実 員を聞く 学生員より聴取。教養部は、試験実 員を聞く 学生員より聴取。

狭山別裁判 糾弾に決起

福 田 一五〇六・一七 狭山別裁判 糾弾に決起。狭山別裁判 糾弾に決起。狭山別裁判 糾弾に決起。

派兵阻止へ決起 北熊本 西日本青 婦人労働者 決起集会

6・1 五千名 北熊本 西日本青 婦人労働者 決起集会。北熊本 西日本青 婦人労働者 決起集会。北熊本 西日本青 婦人労働者 決起集会。

森永不買へ 強固な団結

北九州・小倉 現地交渉かちとる 森永不買へ 強固な団結。森永不買へ 強固な団結。森永不買へ 強固な団結。

九大祭 華ひらく!

第二十五回(六月九日~十日) 九大祭 華ひらく! 第二十五回(六月九日~十日) 九大祭 華ひらく!

六・二三闘争 を展開

終始ノン・セクトのリード 六・二三闘争 を展開。終始ノン・セクトのリード 六・二三闘争 を展開。

討論資料

土呂久公害の実情

二宮崎県西臼杵郡高千穂町

一、土呂久地区の概要

土呂久地区は、宮崎県西臼杵郡高千穂町に所在する。高千穂町は、西臼杵郡の中心地として、人口約二千人、面積約五百平方キロメートルを擁する。土呂久地区は、高千穂町の南東部に位置し、面積約二百平方キロメートルを占める。この地区は、山岳地帯にあり、交通の便が乏しく、産業も主に農業に依存している。土呂久地区の概要は、以下の通りである。

二、土呂久鉱山の歴史

三、権書の推移

(一) 土呂久鉱山の歴史 土呂久鉱山は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の歴史は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

(二) 権書の推移 土呂久鉱山の権書は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の権書の推移は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

(三) 権書の推移 (続き) 土呂久鉱山の権書は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の権書の推移は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

(四) 権書の推移 (続き) 土呂久鉱山の権書は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の権書の推移は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

(五) 権書の推移 (続き) 土呂久鉱山の権書は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の権書の推移は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

(六) 権書の推移 (続き) 土呂久鉱山の権書は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の権書の推移は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

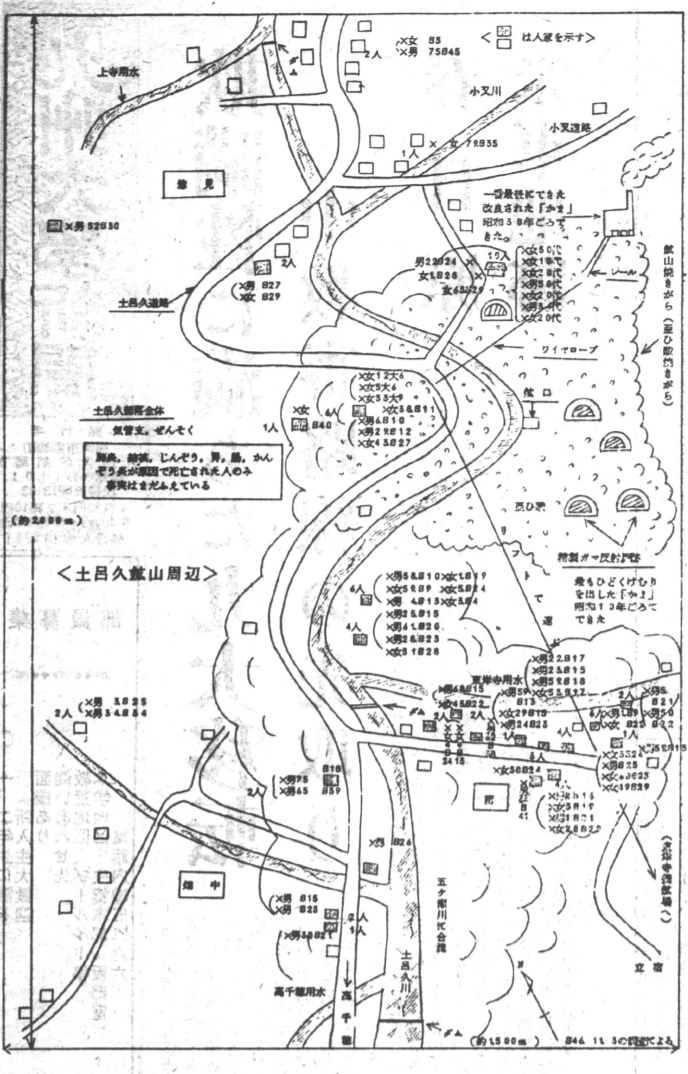


Table 1: Population statistics for the Togo area. It shows the number of people in different age groups for the years 1914, 1926, and 1946. The table is organized into columns for age groups and rows for the years.

Table 2: Statistics on deaths in the Togo area. It shows the number of deaths in different age groups for the years 1914, 1926, and 1946. The table is organized into columns for age groups and rows for the years.

六、県の中間報告と環境庁による調査結果 高千穂町は、土呂久炭坑の閉山後、環境問題に悩まされてきた。特に、土呂久地区の住民は、公害被害に苦しんでいる。この被害は、土呂久炭坑の閉山後も、依然として続いている。環境庁による調査結果は、以下の通りである。

四、権書の推移 (続き) 土呂久鉱山の権書は、明治初期に発見された。発見者は、高千穂町の豪商であった。発見後、次第に採掘が進められ、明治十三年には、高千穂町に「土呂久炭坑」が設立された。この炭坑は、高千穂町の主要な産業の一つとして、発展を遂げた。しかし、昭和十一年に、土呂久炭坑は閉山した。閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。土呂久鉱山の権書の推移は、高千穂町の発展と密接な関係にある。その推移は、以下の通りである。

五、その後の事実経過 土呂久炭坑の閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。しかし、土呂久地区の住民は、公害被害に苦しんでいる。この被害は、土呂久炭坑の閉山後も、依然として続いている。その後の事実経過は、以下の通りである。

六、県の中間報告と環境庁による調査結果 (続き) 高千穂町は、土呂久炭坑の閉山後、環境問題に悩まされてきた。特に、土呂久地区の住民は、公害被害に苦しんでいる。この被害は、土呂久炭坑の閉山後も、依然として続いている。環境庁による調査結果は、以下の通りである。

七、その後の事実経過 (続き) 土呂久炭坑の閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。しかし、土呂久地区の住民は、公害被害に苦しんでいる。この被害は、土呂久炭坑の閉山後も、依然として続いている。その後の事実経過は、以下の通りである。

八、その後の事実経過 (続き) 土呂久炭坑の閉山後、土呂久地区は、再び静寂に包まれた。しかし、土呂久地区の住民は、公害被害に苦しんでいる。この被害は、土呂久炭坑の閉山後も、依然として続いている。その後の事実経過は、以下の通りである。